

地域密着型特別養護老人ホーム

# 愛護苑

- 発行 社会福祉法人 愛護会 地域密着型特別養護老人ホーム 愛護苑
- 住所 〒023-0132 岩手県奥州市水沢羽田町字水無沢491-3
- TEL 0197-51-6835 ●FAX 0197-51-6836 ●URL <https://aigokai.jp/>
- 責任者 千葉信男 ●E-mail aigoen@aigokai.jp
- 編集 岩城利行 山口翔 切金唯希 佐藤信子 千田進太郎 成田朋子

広報  
・第28号・  
2022.12.15

印刷 あべ印刷株式会社



## レクリエーションの目的

介護部長 平野洋子

レクリエーションを行うのは、「身体機能や脳機能の活性化」「コミュニケーションの促進」「生活の質の向上」という三つの目的がありますが、一番大切なのは利用者さんが職員と楽しく過ごすことだと思います。レクリエーションには、さまざまな種類があります。

### ①身体を動かすレクリエーション

例えば、風船バレー・ラジオ体操・輪投げ・ボール運動・お手玉など

### ②頭を使うレクリエーション

例えば、オセロゲーム・しりとり・クロスワードパズルなど

### ③指先を使うレクリエーション

例えば、折り紙・塗り絵・書道・生け花など

### ④音楽や歌

例えば、簡単な打楽器の演奏・カラオケなどまだまだ、たくさん種類があると思います。

愛護苑でも、今年度から利用者さんに楽しんで頂く活動を検討し、実践する窓口として余暇支援委員会を設置し活動を行っています。カラオケ大会・書道・塗り絵を行い、紙芝居の読み聞かせでは利用者さんに読んでもらう皆さんに聞かせてもらいました。秋のミニ運動会では、玉入れ・風船バレー・おやつ取り競争を行い楽しむ参加してきました。全体としての取り組みは月一回ですが、利用者さん・職員共に楽しむことが出来てあります。これからも、委員会を中心にして充実した計画を立てて充実した生活を送られるようにして行きたいと思います。

## 敬老会



賀寿の皆様と職員で集合写真

九月十四日、愛護苑で敬老会が開催されました。今年度の敬老会も利用者さんご家族や来賓のお客様を呼ぶことが叶わず、職員と利用者さんのみで開催することとなりました。今年度は喜寿の方が二名、米寿の方が二名、計四名の利用者さんが賀寿を迎えるされました。愛護苑から、お祝いの花束と記念品を贈らせていただきました。

昼食はお祝い御膳が提供され、皆さん美味しそうに召し上がりっていました。

切金唯希



苑からはお祝いのお花を贈りました



お祝い御膳 栗入りお赤飯に天ぷらや焼き魚、ケーキを添えて



お祝い御膳はどうですか？「おいしいよ」



カメラに向けるとビシっとキメてくださいました



お祝いのお花、喜んで頂けたようです



お祝い御膳にニッコリ

# 夏祭り



なかなか難しい…



食いついた！



エビが釣れたよ！



景品、当たりました！



何が釣れるかな…？

八月九日、「愛護苑～夏祭り～」が行われました。ゴルフや投げ輪、魚釣りにくじ引きなど様々な屋台が開かれました。大きな魚を釣り上げる方、くじ引きで一等賞のぬいぐるみを当てる方など、利用者さんはとても楽しめている様子でした。愛護苑では、毎年夏祭りが開催されますが、どのようなお祭りになるのか、来年も楽しみです。

山口 翔

## 余暇活動

読み聞かせをされている利用者さん

皆さん聞き入っています

色塗りをされています

真剣な表情です

和やかな雰囲気で習字をされています

色鮮やかですね♪

本棚が設置されました！

川柳を読まれる利用者さんと一句

3

余暇支援委員会が中心となり、紙芝居の読み聞かせや書道・ぬり絵教室など、利用者さんに楽しく過ごしていただけるような取り組みを行いました。共有スペースに本棚を設置するなど苑内の環境の改善にも取り組んでいます。また、利用者さんの中には、趣味で川柳を詠まれる方もあります。一部紹介させていただきます。

岩城利行

## 厨房から 愛護苑の食卓

今回ご紹介する行事食メニューは10月31日に提供したハロウィンメニューです。献立の内容は、

- ・オムハヤシ
- ・野菜のスープ煮
- ・トマトとコーンのサラダ
- ・かぼちゃプリン
- ・かぼちゃクッキー（おやつ）

当日はお昼のニュースでハロウィンのことが取り上げられており、利用者の皆さんにもハロウィンの雰囲気を感じながら昼食を楽しんでいただけたかなあと思います。本来ハロウィンは秋の収穫を祝う意味で行われているお祭りだそうですが、雰囲気を感じてもらえるようプリンやクッキーには生のかぼちゃを使用し、調理してみました。利用者さんの「おいしいよ」の言葉でこちらも励まされる一日となりました（＾＾）

栄養士 小野寺 彩



### 「帯状疱疹について」

看護師 千葉律子

私事ですが、九月上旬に左耳後部に発疹が突如現れ、皮膚科を受診すると「帯状疱疹」の診断を受け、抗ウイルス剤、鎮痛消炎剤、ビタミン剤の三種の薬と水疱部位に化膿止軟膏が処方されました。

範囲が狭かったとの早めの内服薬の服用で順調に回復、三度の通院で完治しました。帯状疱疹には、神経痛という厄介な後遺症があるのですが、医師の指示通りの服薬で後遺症なく完治しました。

帯状疱疹は日本人の九割以上に発症する可能性があるそうです。

一般的な合併症として、発熱や頭痛、顔面の帯状疱疹では、角膜炎や結膜炎など、その他には、まれに耳鳴りや難聴、顔面神經麻痺が生じることがあります。発症した時は、できるだけ安静にし、患部は冷やさないようにしましよう。また、水ぶくれは破らないように気をつけ、小さな子供との接触を控えるようにしましょう。

### 医務から 健康トピック

新任職員挨拶

調理員 高橋美奈子



十月より勤務しております、高橋美奈子です。安全でおいしい食事が提供できるよう頑張りますのでよろしくお願いします。



看護職員 佐藤梨恵

十月より入職させていただいております、佐藤梨恵です。施設での経験がないため、何とか不安なことはあります。ですが、精一杯頑張りますのでよろしくお願ひします。

### 編集後記

季節も過ぎ、今年も残りわずかとなりました。第二十八号広報誌無事発行できました。

今年は、余暇支援委員会を中心とした活動も多くあり、利用者の皆さんに楽しく、そして穏やかに生活していただけたのではないかと思います。

冬本番となり、体調管理が大変な季節ではあります。が、広報誌をご覧になっている皆さん、体調に気を付けてお過ごしください。

（広報委員一同）

引用文献  
「帯状疱疹こんな病気」 東京女子医科大学  
名譽教授 川島眞 監修  
「帯状疱疹に要注意」 読売新聞  
令和四年十月三日（月）掲載